

公表

## 事業所における自己評価総括表

|                |                      |    |                 |
|----------------|----------------------|----|-----------------|
| ○事業所名          | こどもサポート教室「クラ・ゼミ」寒河江校 |    |                 |
| ○保護者評価実施期間     | 2024年 11月 15日        |    | ～ 2024年 12月 21日 |
| ○保護者評価有効回答数    | (対象者数)               | 58 | (回答者数) 57       |
| ○従業者評価実施期間     | 2024年 12月 1日         |    | ～ 2024年 12月 21日 |
| ○従業者評価有効回答数    | (対象者数)               | 9  | (回答者数) 9        |
| ○事業者向け自己評価表作成日 | 2025年 1月 14日         |    |                 |

## ○ 分析結果

|   | 事業所の強み(※)だと思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること | 工夫していることや意識的に行っている取組等   | さらに充実を図るための取組等   |
|---|--|---|--|
| 1 | 適切な支援プログラムの立案、公表                           | 職員同士で相談したり、必要に応じて言語聴覚士に意見を求めたりなど、担当指導員だけでなく複数で利用者の適切な活動プログラムの立案を行っている。フィードバック時には、どのような意図で活動を取り入れたのか、明確にお伝えするように意識している。    | ・必要に応じて、作業療法士や理学療法士など、他校舎の専門職の力も借りながら、より利用者合った活動を行っている。<br>・他校舎との相談会を通じて、支援に関する情報を共有したり他校舎で行っている活動内容を知ったりすることで、自身の支援に活かしていく。 |
| 2 | 職員の質の向上のために研修の機会や法人内等で研修の開催                | 法定のものに限らず職員のポジションやニーズに応じた研修が会社内で設定され、それらに参加することができる。また外部の研修にも希望をすれば参加することができる。  | ・職員一人ひとりの質を高めていけるよう引き続き研修参加を行う<br>・外部での研修についても職員が参加できるよう業務の調整を適宜行う   |
| 3 | 保護者様の支援                                    | 普段の支援のフィードバック時や家族支援において、保護者様の悩みや相談を聞き、保護者様の気持ちを受け入れながら必要に応じて助言・援助を行っている。また、保護者様とのお話で出た困り感や悩みを、利用者の活動内容に反映させて支援を行うようにしている。 | ・保護者様からのお話は必要に応じて職員全体で共有するようにし、担当指導員のみではなく教室全体で保護者支援を行っている。<br>・フィードバック時で時間が不足する際には、より余裕をもってお話ができるよう家族支援をご案内する。              |

|   | 事業所の弱み(※)だと思われること<br>※事業所の課題や改善が必要だと思われること   | 事業所として考えている課題の要因等   | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等  |
|---|--|---|---|
| 1 | 就学前に利用していた保育園、幼稚園等との情報共有、また、学校卒業後の進路先、障害福祉サービス事業所等への情報提供                               | 現在通学している学校との担当者会議を行うことはあるが、就学前に利用していた保育園、幼稚園等と担当者会議などを行って情報共有をした前例はなかった。また同様に、学校卒業後の進路先や障害福祉サービス事業所等への情報提供を行う機会がなかった。 | ・特に小学校低学年の児童においては、必要に応じて就学前に利用していた保育園、幼稚園等との情報共有を行い、経過を知ったうえでより適切な支援を行っていく。<br>・クラ・ゼミ卒業後も必要な支援やサポートを受けられるように、必要に応じて進路先や障害福祉サービス事業所等への情報提供を行う。 |
| 2 | 生活空間が子どもに分かりやすく構造化された環境になっていること。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じてバリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされていること。 | バリアフリーとして、スロープや手すりなどの物的な補助はすぐに導入するのは難しいところがある。また、パーテーションを使用しているが、音の遮断は難しい。  | ・必要な方がいらっしゃった際は、スロープや手すりの設置を検討する。また、段差でのつまずきが心配なお子さんには注意を促すイラストを掲示するとともに、引き続き声をかけていく。<br>・音の遮断が必要なお子さんには、個室での支援を行う。                           |
| 3 |  |   |   |

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 子どもサポート教室「クラ・ゼミ」寒河江校

公表日 2025年 2月 15日

利用児童数

58

回収数

57

|   | チェック項目  |    |               |     |       | ご意見   | ご意見を踏まえた対応  |
|---|---|----|---------------|-----|-------|---|---|
|   |   | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない |   |   |
| 環境・<br>体制<br>整備   | 1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。  | 44 | 10            | 3   | 1     | ・子どもの学習スペースは、個別でとても良いと思う。自由に遊べるスペースはもっと広げられ<br>お良いと思う<br>・もう少し広い方が良いと思います | 事業所の空間を有効に使うことができるよう、必要に応じて配置の変更などを検討してまいります        |
|   | 2 職員の配置数は適切であると思いますか。   | 53 | 5             |     |       |   |   |
|   | 3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。  | 37 | 20            |     | 1     | ・階段があるので何とも言えない   | 現在はスロープや手すりの設置予定はありませんが、今後必要と思われる場合には設置していきたいと思ひます  |
|   | 4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。   | 46 | 10            | 1   |       |   |   |
| 適切<br>な<br>支<br>援<br>の<br>提<br>供  | 5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。  | 51 | 5             |     |       |   |   |
|   | 6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。  | 56 | 2             |     |       |   |   |
|   | 7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。   | 53 | 5             |     |       | ・子どものニーズをとっているのか分からない   | 保護者様からのアセスメントやお子様との対話などを通じてより良いし園計画が作成できるよう努めてまいります |
|   | 8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。 | 50 | 3             | 2   | 2     |   |   |
|   | 9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。  | 55 | 1             |     | 1     | 無回答1  |   |
|   | 10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。  | 46 | 7             | 3   | 1     | 無回答1  |   |
|   | 11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。   | 13 | 12            | 16  | 16    | 無回答1  | 希望される方が多い場合は実施を検討したいと思いますので、個別にご相談ください              |
| 保<br>護<br>者<br>へ<br>の<br>説<br>明<br>等  | 12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。  | 58 |               |     |       |   |   |
|   | 13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。  | 59 |               |     |       |   |   |
|   | 14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。   | 28 | 13            | 6   | 11    | 無回答1  |   |
|   | 15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。   | 54 | 2             |     | 1     |   |   |
|   | 16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。  | 47 | 7             | 3   |       | 無回答1  |   |
|   | 17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。  | 54 | 3             |     | 1     |   |   |
| 18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。 | 5   | 20 | 19            | 13  | 無回答2  | 希望される方が多い場合は実施を検討したいと思いますので、個別にご相談ください                                    |   |

|         |    |  |    |    |   |    |   |   |
|---------|----|--|----|----|---|----|---|---|
|         | 19 | 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。 | 47 | 7  | 2 | 2  | 無回答3  |   |
|         | 20 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。  | 50 | 6  |   | 2  | 無回答1  |   |
|         | 21 | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。                           | 35 | 11 | 5 | 8  | 無回答2  |   |
|         | 22 | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。   | 54 | 4  | 1 |    | 無回答1  |   |
| 非常時等の対応 | 23 | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。         | 49 | 3  | 1 | 4  | 無回答2  |   |
|         | 24 | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。   | 47 | 3  |   | 7  | 無回答2  |   |
|         | 25 | 事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。                                     | 50 | 5  |   | 1  | 無回答1  |   |
|         | 26 | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。                                      | 41 | 6  |   | 11 | 無回答1  |   |
| 満足度     | 27 | 子どもは安心感をもって通所していますか。   | 53 |    |   | 4  | 無回答1<br>・とても楽しそうです。ありがとうございます。  | 温かいお言葉をありがとうございます。今後もお子様楽しく通っていただける事業所を目指してまいりますので、引き続きよろしく願いいたします。 |
|         | 28 | 子どもは通所を楽しみにしていますか。   | 44 | 14 |   |    | 無回答1  |   |
|         | 29 | 事業所の支援に満足していますか。   | 54 | 4  |   |    | 無回答1<br>・いつも優しく支援して下さいありがとうございます。<br>・丁寧な個別支援、大変助かっています。本人のコミュニケーション力向上や学習の理解度の向上につながっており、とても感謝しています。<br>・子どもも親も今の現状で少しずつですが成長していると感じています。これもクラゼミさんへご相談し弱点を一緒に訓練して下さいからだと思います。ありがとうございます。 | 温かいお言葉をありがとうございます。今後もお子様楽しく通っていただける事業所を目指してまいりますので、引き続きよろしく願いいたします。 |

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名    |        | こどもサポート教室「クラ・ゼミ」寒河江校   |     |         |                   | 公表日   | 2025年 2月 15日 |
|---------|--------|--|-----|---------|-------------------|---|--------------|
|         | チェック項目 | はい   | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点         |   |              |
| 環境・体制整備 | 1      | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。   | 9   | 0       |                   |   |              |
|         | 2      | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。  | 9   | 0       |                   |   |              |
|         | 3      | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。  | 8   | 1       |                   | バリアフリーの対応が必要→<br>現在必要な方がいらっしゃいませんので、スロープの設置はしておりません。また、表示もあるため心配なお子様には引き続き声かけをしています |              |
|         | 4      | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。  | 9   | 0       |                   |   |              |
|         | 5      | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。   | 8   | 1       | パーテーションをうまく活用している | 音などの遮断が難しい→<br>お子様の状況に応じて個室での療育を行うなどして対応しております                                      |              |
| 業務改善    | 6      | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。   | 9   | 0       |                   |   |              |
|         | 7      | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | 9   | 0       |                   |   |              |
|         | 8      | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | 9   | 0       |                   |   |              |
|         | 9      | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。   | 0   | 9       |                   |   |              |
|         | 10     | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。  | 9   | 0       |                   |   |              |
| 適切な     | 11     | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | 9   | 0       |                   |   |              |
|         | 12     | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。   | 9   | 0       |                   |   |              |
|         | 13     | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   | 9   | 0       |                   |   |              |
|         | 14     | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | 9   | 0       |                   |   |              |
|         | 15     | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | 9   | 0       |                   |   |              |
|         | 16     | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 9   | 0       |                   |   |              |
|         | 17     | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | 9   | 0       | 毎回ではないが必要に応じて     |   |              |

|  |    |  |   |   |                             |   |
|--|----|--|---|---|-----------------------------|---|
| 支<br>援<br>の<br>提<br>供                                    | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | 8 | 1 |                             | プログラムに変化が必要な場合は、支援内容について全体で相談しながら工夫していきます。学習など特定の分野での支援に偏ることがないように、総合的にお子様を支援できるような支援計画を考えていきます |
|  | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。                           | 9 | 0 |                             |   |
|  | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。                    | 9 | 0 | 必要に応じて                      |   |
|  | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。                             | 6 | 3 | 朝の打ち合わせで報連相ができています          | 適宜打ち合わせを行い、情報共有を継続していきます  |
|  | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | 8 | 1 |                             |   |
|  | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。                              | 9 | 0 |                             |   |
|  | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。                                    | 9 | 0 |                             |   |
|  | 25 | こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。                               | 9 | 0 |                             |   |
| 関<br>係<br>機<br>関<br>や<br>保<br>護<br>者<br>と<br>の<br>連<br>携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。                           | 9 | 0 |                             |   |
|  | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。                         | 8 | 0 | 未回答1                        |   |
|  | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。            | 8 | 1 |                             |   |
|  | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。                           | 5 | 4 |                             | 必要に応じて行っていきます   |
|  | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。                   | 5 | 4 |                             | 現時点で移行支援の前例はない→必要に応じて行っていきます  |
|  | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。                            | 5 | 4 |                             | 必要に応じて行っていきます   |
|  | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。   | 1 | 8 |                             | 希望に応じて開催を検討いたします  |
|  | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。  | 8 | 1 | 自立支援協議会における専門部会への参画を行っております |   |
|  | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。                                   | 9 | 0 |                             |   |
|  | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。       | 6 | 3 |                             | 保護者より要望を受けた際には行えるようにいたします   |
|  | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | 9 | 0 |                             |   |
|  | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 9 | 0 |                             |   |

|          |  |  |   |   |                         |   |
|----------|--|--|---|---|-------------------------|---|
| 保護者への説明等 | 38   | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。                                 | 9 | 0 |                         |   |
|          | 39   | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。  | 9 | 0 |                         |   |
|          | 40   | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。 | 2 | 7 |                         | 希望される方が多い場合は実施を検討いたします                          |
|          | 41   | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。                       | 9 | 0 |                         |   |
|          | 42   | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。                   | 9 | 0 |                         |   |
|          | 43   | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | 9 | 0 |                         |   |
|          | 44   | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | 9 | 0 |                         |   |
|          | 45   | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | 5 | 4 |                         | 児発では実施しておりますので、継続していきます。必要があれば放デイでも実施を検討してまいります |
| 非常時等の対応  | 46   | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 9 | 0 |                         |   |
|          | 47   | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 9 | 0 |                         |   |
|          | 48   | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。  | 9 | 0 |                         |   |
|          | 49   | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | 5 | 3 | 未回答1<br>現在食事等の提供はございません |   |
|          | 50   | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。                               | 9 | 0 |                         |   |
|          | 51   | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                                  | 9 | 0 |                         |   |
|          | 52   | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。  | 9 | 0 |                         |   |
|          | 53   | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | 9 | 0 |                         |   |
| 54       | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 9  | 0 |   |                         |   |